

令和元年度 事業報告

1 概況

令和元年度は、静岡県ミニ HACCP 承認事業、食品衛生指導員・食品衛生推進員活動や「食の安心・安全・五つ星事業」の推進のほか、公益社団法人日本食品衛生協会の「手洗いマイスター」認定講習会、「食品表示責任者養成講習会」や消費者啓発事業、「国際化対応食品表示対策推進講習会」、「はじめようホップ・ステップ・HACCP 事業」の開催などを通じ、食品の安全確保や食品業界の発展向上を図って参りました。

静岡県ミニ HACCP 承認事業に関連して、静岡県委託事業「HACCP 責任者養成研修」を開催し、ミニ HACCP 取得希望施設に HACCP 責任者を設置するため、4 日間の研修を実施しました。これら HACCP 責任者を設置した 24 施設の 24 食品が令和 2 年 3 月に承認取得に至りました。

食品衛生指導員研修は、公益社団法人日本食品衛生協会の太田課長を招き「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理のポイント」と題して研修会を実施しました。

食品衛生推進員研修では「手洗いマイスター」認定講習会を開催し、数多く認定しました。

「食の都ブランド適正表示推進事業」は、一昨年で県の委託事業が終了しましたが、関係機関の強い要望で県内 1 か所の会場で食品表示法に基づく食品表示責任者の養成講習会を開催しました。

消費者啓発事業は、御殿場の東山荘のご好意により、会場として借用させていただき、消費者が企業の取組みを学ぶため調理室内部を見学した後、行政・企業との間で 3 者懇談会を開催しました。

「国際化対応食品表示対策推進事業」につきましては、ドクターによるアレルギーの発生機序・食物アレルギーの発症状況・アレルギー表示の講話と行政及び中国語の講師による話等を県内 2 ヶ所で講習会を開催しました。

飲食店事業者向け「HACCP の考え方を取り入れた衛生講習会」を実施しました。

また、会員・支所事務局の努力の結果、昨年引き続き今年度も食品営業賠償共済全体の契約件数は全国 1 位となりました。昨年と今年度及び来年度の 3 年間、公益社団法人日本食品衛生協会より食品営業賠償共済事業の「あんしんフード君」の強化支部になり、今年度の目標件数を達成しました。

なお、これらの事業実施に当たっては、県当局を始め、各保健所の適切な指導並びに各協会の積極的な協力のもと、諸事業に成果を挙げることができました。

(1) 役員 別紙役員名簿のとおり

(2) 会員 21団体

(3) 会議等

食品衛生指導員連絡協議会事務局合同会議	平成31年 4月 4日	静岡市
監査会	令和元年 5月13日	静岡市
正・副会長会議	5月29日	静岡市
第22回 理事会	5月29日	静岡市
令和元年度定時総会（第8回）	5月29日	静岡市
正・副会長会議（表彰選考委員会）	6月19日	静岡市
静岡県ミニHACCP指導員会議	7月 5日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認中間審査会	12月12日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認審査会	令和2年 2月19日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認証交付式	（中止）	
第23回 理事会	3月25日	静岡市

## 2. 食品衛生思想の普及啓発に関する事業

(1) 食品衛生向上に関する研修会の開催

令和元年9月25日（水）

県衛生課と連携し、一般消費者を対象に「食の安全と衛生管理」をテーマに、現地視察型リスクコミュニケーションを開催した。

YMCA 東山荘 参加者 一般消費者 30名

(2) 食品衛生普及啓発推進委託事業

食品衛生普及啓発推進事業として次のとおり開催した。

食中毒防止啓発講習会 開催回数 55回 参加人員 7,956名

(3) 「食の都ブランド適正表示推進事業」として、会員及び非会員に対して「食品表示責任者養成講習会」を開催した。

開催回数 1回 受講者数 30名

(4) 「国際化対応食品表示対策推進事業」として、食品販売担当者や接客担当者を対象に、アレルギー疾患についての講演、五か国語で表示されたピクトグラムの使用説明等の講習会を186名に対して開催した。

令和元年11月27日（水） 静岡ガス(株)東館4階大講堂

令和2年 2月18日（火） ホテルラヴィエ川良

(5) 「はじめようホップ・ステップ・HACCP」事業として、飲食店事業者に啓発資料を送付しHACCP制度化の周知をし、「HACCPの考え方を取り入れた衛生講習会」を開催した。

開催数 63回 受講者数 4,405名

(6) (一社)静岡県食品衛生協会のホームページを更新し、新しい情報を消費者に提供した。

(7) 衛生教育の実施

所有している、DVD・ビデオ等を貸し出し、視聴覚資材を活用した衛生教育を実施した。

### 3. 食品衛生責任者の養成及び研修に関する事業

(1) 食品衛生責任者講習会を次のとおり開催した。

養成講習会	開催回数	38回
	受講人員	2,825名
衛生管理講習会・実務講習会	開催回数	84回
	受講人員	4,087名

(2) HACCP 導入支援事務（静岡県委託事業）

HACCP 責任者養成研修会（4日間）を開催し、食品衛生関連事業所の30名を養成した。  
令和元年7月18日（木）静岡ガス(株)東館4階大講堂、19日（金）3施設で実地研修  
8月1日（木）～2日（金）静岡ガス(株)東館4階大講堂

### 4. 食品衛生指導員の養成及び活動支援に関する事業

(1) 巡回指導強化日の推進事業

「食品衛生の日」を中心に巡回指導強化日を設定、多数の食品衛生指導員が出動し、  
県下一斉に管理運営基準に基づき記録簿等のチェックと共に施設の点検を実施した。

6月11日 出動指導員数 2,015名 点検施設数 30,343施設

10月10日 出動指導員数 2,024名 点検施設数 30,350施設

なお、施設に対する巡回指導率は、44.1%であった。

(2) 県下の食品衛生指導員2,329名は、消費者に安全な食品を提供し、食中毒等の食品による事故防止のため、食品衛生責任者・消費者との連絡調整を図り、食品衛生指導員活動を積極的に実施した。

指導状況

年間活動実施計画書に基づき、地域別、あるいは業種別に巡回指導を実施した。

公益社団法人日本食品衛生協会活動補助事業

出動指導員延べ人員 54,057名

巡回指導延べ施設数 181,462施設

(3) 食品衛生指導員の資質向上を図るため、食品衛生指導員研修会を開催した。

令和2年 1月23日（木）静岡ガス(株)東館4階大講堂 参加人数60名

「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理講習会」

(4) 「手洗いマイスター認定講習会」の開催

令和元年 9月10日（火）掛川生涯学習センター 食品衛生指導員 65名

(5) 食品衛生の相談に関する事業

食品衛生指導員の巡回指導時等に、営業者・一般消費者からの相談を受け「食の安全・安心」の普及啓発を行った。

(6) 第9回 食品衛生指導員全国研修会への参加

食協活動の中核である食品衛生指導員活動の活性化を図り、次世代のリーダーたる食品衛生指導員の育成を図り、自主的衛生管理体制を強化充実し、国民の健康増進を推進する

ことを目的とした、公益社団法人日本食品衛生協会主催の下記研修会に参加した。

令和元年 9月 9日 (月)

埼玉県さいたま市 ラフレさいたま

参加者 御殿場食協 稲越 勇人、井上 将人

富士食協 畠山 寿

(7) 全国食品衛生指導員大会への参加

令和元年10月23日 (水) 東京 ニッショーホールにおいて静岡県から17名が食品衛生指導員理事長表彰が授与された。

(8) 第63回 静岡県食品衛生大会において、食品衛生指導員の顕彰を実施した。

令和元年11月 6日 (水) 中島屋グランドホテル

一般社団法人静岡県食品衛生協会会長 保健文化賞基金表彰 38名

5. 食品衛生推進員による助言・指導に関する事業

- (1) 県下453名の食品衛生推進員は、食中毒の発生を防止すると共に、地域における食品衛生の向上を図るため、食品衛生指導員、営業者、消費者等への相談・指導・助言を行った。

活動延日数	8,857日
巡回指導延施設数	76,321施設
相談業務件数	14,627件
内訳	
食品衛生指導員	1,734件
営業者	11,600件
消費者	1,197件
その他	96件

また、各支所にATP拭き取り試薬を配布、ATP検査機を使用しての巡回指導を実施した。

検査実施施設数 1,319施設

ATP拭き取り試薬使用数 3,167本

(2) 食品衛生推進員に対する研修会の開催

「手洗いマイスター認定講習会の開催」

令和元年12月 4日 (水) 静岡ガス(株)東館4階大講堂 受講者数 36名

6. 食品衛生功労者および食品衛生優良施設の表彰に関する事業

(1) 食品衛生大会の開催

ア 第63回 静岡県食品衛生大会の開催

令和元年11月6日 (水) 中島屋グランドホテルにて、第63回静岡県食品衛生大会を開催、施設及び食品の自主管理体制を強化し、食品の安全確保に寄与することを宣言した。

また、食品衛生功労者・優良施設、食品衛生指導員功労者に表彰状の授与および感

謝状の贈呈が行われた。

静岡県知事表彰	食品衛生功労	10名
静岡県知事表彰	食品衛生優良施設	10施設
一般社団法人静岡県食品衛生協会長表彰	食品衛生功労	37名
一般社団法人静岡県食品衛生協会長表彰	食品衛生優良施設	29施設
食品衛生指導員保健文化賞基金表彰	食品衛生指導員	38名

イ 公益社団法人日本食品衛生協会主催の食品衛生全国表彰大会への参加

10月24日（木）東京都・明治座において、食品衛生の普及を図り、公衆衛生向上に寄与することを目的として開催された表彰式において、食品衛生功労者等、次のとおり表彰状の授与及び感謝状の贈呈が行われた。

厚生労働大臣表彰	食品衛生功労	3名
厚生労働大臣表彰	食品衛生優良施設	1施設
公益社団法人日本食品衛生協会長表彰	食品衛生功労	7名
公益社団法人日本食品衛生協会長表彰	食品衛生優良施設	6施設
公益社団法人日本食品衛生協会長感謝状	食品衛生関係行政担当者	4名
公益社団法人日本食品衛生協会 理事長表彰	食品衛生指導員	17名

7. 静岡県ミニ HACCP 承認事業の推進及び実施

令和元年度も引き続き「静岡県ミニ HACCP 承認事業」を更に推進し、新規食品製造業 24 食品、3 年目継続食品製造業 36 食品、継続飲食店営業 17 食品を承認した。

8. 食品営業賠償共済および「あんしんフード君」、火災共済、食協生命共済に関する事業

(1) 公益社団法人日本食品衛生協会主催の「あんしんフード君」制度説明会に出席した。

令和元年9月27日（金） 中央大学 駿河台記念館 12名

9月20日（金） 京都経済センター 5名

(2) 加入件数及び事故件数・共済給付金

区 分	加 入 件 数	事 故 件 数	共 済 給 付 金
火 災 共 済	916 口	2 件	110,000 円
食品営業賠償共済	13,309 件	33 件	事故給付金 29 件 7,700,027 円 (火災見舞金 4 件 190,000 円)
食品衛生指導員 普通傷害保険	2,409 人	2 件	127,009 円
食 協 生 命 共 済	55 件	—	—

(3) 令和元年度 実績優秀支所奨励金

ア 食品営業賠償共済（あんしんフード君を含む）奨励

食品営業賠償共済、静岡県独自の目標件数の達成支所において、増加率の

最多支所に対して奨励金を授与した。

1位 (最優秀) 修善寺 100,000円  
2位 該当なし  
3位 該当なし

イ あんしんフード君奨励

「あんしんフード君」静岡県独自の目標件数達成支所において、増加率最多支所に対して奨励金を授与した。

1位 (最優秀) 修善寺 100,000円  
1位 (最優秀) 榛原 100,000円  
2位 該当なし  
3位 該当なし

ウ 公益社団法人日本食品衛生協会の定める目標件数を100%達成支所(目標件数18,343件)に対して一律2万円を奨励金として授与した。

- ・西伊豆(109.7%)
- ・小笠連合(155.2%)
- ・北遠(112.9%)
- ・引佐(117.1%)

エ 「あんしんフード君」加入に対する奨励

支所における年度末加入実績に基づき、当年度「あんしんフード君」加入増加件数(対前年度比)に対し、1件あたり1千円を交付する。

伊豆	3,000円	焼津市	1,000円	小笠連合	12,000円
伊東	10,000円	藤枝市	5,000円	北遠	3,000円
熱海	3,000円	島田	5,000円	浜北	27,000円
修善寺	7,000円	榛原	8,000円	浜松市	41,000円
三島	10,000円			引佐	11,000円
沼津	12,000円				
御殿場	5,000円				
富士	19,000円				
富士宮	9,000円				

オ 公益社団法人日本食品衛生協会「あんしんフード君」10万件達成記念特別感謝状  
(平成元,2,3年度事業)

役員 御殿場食品衛生協会 山崎 信男  
事務局職員 (一社)静岡県食品衛生協会 大石 知子

(4) 「食の安心・安全・五つ星」事業の推進

公益社団法人日本食品衛生協会事業の「食の安心・安全・五つ星事業」を静岡県支部では8支所、224施設が取得し、店舗でプレートを掲示している。

## 9. 静岡県収入証紙売りさばきに関する事業

静岡県売りさばき所として、静岡県収入証紙の販売を行った。

## 10. 刊行物斡旋に関する事業

会員等に対し、次の刊行物等の斡旋を行った。

調理師受験の手引書	483冊
食品衛生指導票	530冊
食品衛生責任者板	870枚
シール	735枚
退任感謝状	2枚
食品衛生責任者養成講習会修了証(再発行)	345枚
管理運営要領作成マニュアル(鈴木学園を含む)	175冊
ミニ HACCP 承認プレート(額縁付き)	17枚
「わかりやすい食品衛生」衛生管理講習会テキスト(県立農業高等学校を含む)	78冊

## 11. その他各事業に付帯または関連する事業

### (1) 公益社団法人日本食品衛生協会 東海北陸ブロック大会への参加

令和元年6月6日(木)、7日(金)公益社団法人日本食品衛生協会  
第29回 東海北陸ブロック大会が福井県福井市にて開催された。

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長表彰

沼津支所 大庭 慎一郎

富士宮支所 佐野 清次

浜松市支所 神谷 善彦

### (2) 静岡県が主催する各事業に積極的に参加協力した。

しずおか食の安全推進委員会

静岡県公衆衛生研究会

### (3) 覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の薬物乱用防止対策の推進のための「ダメ。絶対。」

国連支援募金活動に協賛した。

### (4) 関連団体の総会・大会等に参加し、連絡調整を図った。

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

公益財団法人 静岡県学校給食会

静岡県食品衛生コンサルタント協会

静岡県消費者団体連盟

静岡県給食協会

公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター

しずおか健康いきいきフォーラム 21

(株)中部衛生検査センター